

令和4年9月12日

青森市政記者会 様

青森市経済部交流推進課長

JICA 海外協力隊 2022 年度第 2 次隊の出発に係る市長表敬について

このたび、独立行政法人 国際協力機構（JICA）が実施する国際協力事業において、青森市から 2022 年度第 2 次隊として出発する JICA ボランティアが下記のとおり市長を表敬訪問しますので、取材・報道をお願いします。

記

- 1 日 時 令和4年9月20日（火） 13:00～13:15
- 2 場 所 庁議室
- 3 訪問者 青年海外協力隊 工藤 竜也（くどう たつや）氏  
※訪問者のプロフィールについては、別添のとおりです。  
同行者 JICA 東北 市民参加協力課 課長 村上 淳（むらかみ じゅん）氏

【問合せ先】

青森市経済部交流推進課  
担当：主幹 細田  
電話：017-734-5235

## JICA海外協力隊プロフィール

### 【青森市】

隊員区分	青年海外協力隊
氏名	工藤 竜也 <small>クドウ タツヤ</small>
年齢/性別 ※年齢は2022年8月現在	31歳/男性
派遣国	ベトナム
職種	コミュニティ開発
配属先	ゲアン省農業農村開発局 農業普及センター
派遣期間	2022/10/27～2024/10/26
訓練所	二本松
出発時住所	青森市
前職	会社員（東日本旅客鉄道株式会社）※現職参加
参加動機 活動内容と抱負	現在所属している会社のビジネス研修で3カ月タイ国で生活し、帰国後は地域振興、観光資源開発の業務を経験し、この経験と自身の成長を地域、社会の発展に活かしたいと考え海外協力隊へ参加しました。任地ではゲアン省農業農村開発局に在籍し、地域開発、地域活性化プロジェクトに関わるフィールドワークを予定しています。任地では異文化社会に溶け込み、隊員としての視点を持って、現地の人々から信頼され、協働していけるよう活動していきたいです。
派遣に向けて取り組んでいること	派遣に向けてベトナム語の語学学習に取り組み、任地へ赴任して少しでも早く現地文化や生活様式に溶け込み活動を始めることができるよう注力しています。また、任地における地域や事業の課題の発掘、明確化を行うため、同職種の訓練生と意見交換や訓練所での各種課題に協力して取り組んでいます。
派遣中、任国にてPRしたいこと	青森県のリンゴや米をはじめとした農産品や加工品、雪や桜などの観光資源について紹介し、任国の人々に青森県について知ってもらい、地元青森県の発展に貢献したいです。現職の経験を東北地方のインバウンド需要拡大へ活かし青森県を観光の目的地としてもらえるようPRしていきたいです。
帰国後どのような社会還元等に取り組みたいか	帰国後は協力隊活動で培った経験や知識を地域社会に還元していきたいです。任国へ赴任した時の感覚を大切に、日本の社会へ戻った時の逆カルチャーショックを新たなスタートとして既存の枠組みにとらわれず新しい試みを率先して実践できる人材として成長を続けていきたいです。